

所蔵番号 014	収蔵年月日 2022年12月1日
資料名 琉球看護協会 創立十周年記念誌	
著者・編集者	琉球看護協会編
発行者・発行所	琉球看護協会
	発行年 1961年
解説	 <p>第二次世界大戦後、日本本土から分離統治された沖縄で組織化した、看護職の10年間の軌跡や展望が、関係者の言葉や写真で紹介されている。戦前から戦後の看護学生の体験、保健・助産・看護の活動内容がわかる。資料として、看護職の資格制度が発足した明治時代からの看護に関する年表、戦前から戦後にかけての沖縄における助産婦・看護婦養成の変遷、記念誌発行当時の沖縄の看護に関する統計が収録されている。</p> <p>なお、表紙に琉球看護婦協会とあるが、正しくは琉球看護協会である。</p>
	資料の閲覧
	Web 公開なし (マスキング あり )
	館内 公開あり PDFマスキングあり 閲覧可 PDFマスキングなし閲覧不可
	備考 機微情報をマスキングし住所記載のある名簿を削除 著作権未処理のため現在大学リポジトリ(Web)では非公開

○次ページより目次をご覧ください。

記念誌目次

巻頭言

挨拶

歴代会長写真

祝辞

高等弁務官 ポトル・W・キヤラウェイ

立法院議長 長 嶺 秋 夫

厚生局長 金城 増 明

ワニタ・ウォーターウイス

エリザベス・ランデイン

川 平 朝 申

金子 子 光

協会長 金城 妙子

首席民政官 ジョン・G・オンドリック

福祉部長 ロイ・A・ハイスミス

医師会長 大宜 見 朝 計

ジョセフィン・H・ケイザー

アグネス・カトレス

長 野 貞

バーバラ・エル・シエイ

「座談会」

未熟児の看護について

生れ出ざる時

金城清松外九名 九  
赤 嶺 正 次 二〇  
長 嶺 芳 枝 二七

写真集

特 集

当時を偲んで

思い出

病人食であるということ

詩・短歌・俳句・川柳

お母さん

思い出のまゝ

与那原 節子 三一

大見謝 春子 三四

嘉手川あき子 四一

座波 常子 五〇

勝連 盛文 五三

思い出

興味ある手術室の汚染度

先生「わたしたちは女です」

T子さん

酒について

諸見里キヨ子 三三

榎原 節子 四二

いつもの・おと子 四八

大嶺千枝子 五一

川上 郁子 五四

看護婦生活二十八年 ..... 南 洋子 六四  
 私のケースから ..... 豊原美和子 六九  
 我が斗病 ..... 中原俊明 六六

看護協会報告 ..... 七四

「座談会」 ..... 八九

特 集 ..... 八七

私の見た看護業務のうつりかはり ..... 伊礼登代子 八七  
 結核在宅治療制度の悩み ..... 湧川 房子 八九

私のノートから ..... 砂川 重子 九一  
 感じたまゝ ..... 大山 ヨシ 九二

めがねと私 ..... 丸山 常子 九三  
 公看事業雑感 ..... 宇座 厚子 九四

愛の手を ..... 比嘉 安子 九六

教育委員会報告 ..... 一〇三

特 集 ..... 一一一

看護雑感 ..... 上江洲 はる 一一一  
 台風中の分娩と公看 ..... 宮城 幸 一二四

僻地助産婦開業して ..... 松元 サヨ 一二五  
 山原の旅 ..... 上原ト子 一二六

脚 ..... やまさとのぶこ 一三一  
 十期生の記 ..... 備前 信子 一三三

想い出 ..... 金城 安子 一三六  
 那覇看校の創始の思い出 ..... 宮城 昭子 一三九

無銭旅行 ..... 伊波利恵子 一四〇  
 伊原の壕 ..... 具志 重 一四二

私は生きたい ..... 納 島 洋 一四四  
 吐息 ..... 悦 綾子 一五二

沖繩に於ける助産婦 ..... 大城 宏美 一五三

沖繩における看護婦のうつりかわり ..... 真玉橋 ノ ..... 一五五

歴代役員名簿 ..... 一八二

協会員名簿 ..... 一八四

記念行事 ..... 一九六

編集後記 ..... 一九六

(表紙創作 川平朝 申)